

常楽寺 桂夏丸さん
 9月21日(金)
 午後2時より
 常楽寺 桂夏丸さん



秋のお彼岸に入
 た、九月二十一日
 (金)平成二十二年
 の秋に開いた『常楽
 寺寺子屋寄席』に続
 いて、第二弾の『高
 座』を開催いたしま
 す。

落語家は、前回にもお出

でかけたいただいた群馬県

出身の落語家「桂夏丸」さんです。

桂夏丸さんは、吾妻出身で、小学生時代か

ら落語家を目指し、高校二年生から桂米丸

一門で稽古をはじめ、高校卒業と同時に正

式に入門されて、精進を積んでこられた方

で、現在、新進気鋭な落語家として、中央で

活躍されておられます。

今回の出し物は古典落語と、新作落語の

二題を予定しています。

入場は無料ですが、席にも限りがありま

す。九月一日より入場整理券を配布いたし

ます。常楽寺か寺の役員さんにお話して整

理券をいただいくたさい。

おでかけイベント

今年のNHK大河ドラマでは、『平清盛』
 のドラマが、今、佳境を迎え、平家一族の隆
 盛期を迎えようとしています。

今年の秋、九月十

八日(火)から、う

すさま明王堂では、

切り絵による『平家

物語きり絵展』を開

催します。

作品の中心とな

るきり絵作者は、太

田市内にお住まいに

なる、西方佳代子さ

んです。西方さん

西方佳代子 切り絵 本城亮俊 書 平家物語展

後援 = 上毛新聞社

と き 平成24年9月18日(火)~10月8日(月)

「午前9時~午後5時迄」

ところ 太田市上田島町372 常楽寺境内

「うすさま明王堂」にて

TEL 0276-31-0001

今年のNHKテレビ大河ドラマ『平清盛』も、いよいよ佳境に入ってきましたが、『平家物語』は平清盛による平家の絶頂期を枕として、清盛の死後次々と栄華を奪われてゆく、まさに「栄枯盛衰の理」(盛える者は必らず衰える)『諸行無常』(万物は生滅流転して止まることがない)の世界を、西方佳代子の切り絵と、切々と語られる『平家物語』の節文を本城亮俊の書で再現してみました。

どうぞ美しく繊細な『切り絵・平家物語絵巻』と『平家物語』の書を是非ご覧ください。

主催 花の寺紫雲山常楽寺 住職 本城亮俊

常楽寺
 たより
 24.8.13